

## 活動紹介

2014年12月に「NPO環境市民大学よっかいち」より現在の名称に変更しました。CSOとはCivil Society Organization（市民社会団体）の略で、NPOやNGOなどの市民団体を意味します。

例会（原則として第4土曜日）を行なっています。会場は、じばさん三重2階にある「四日市公害と環境未来館・活動室」で、時間は14時～16時。

例会では、会員の関心のあるテーマでミニ学習会を行なっています。

昨年は四日市公害訴訟判決45周年を記念して、本会が母体となって、市民ミュージカル劇「四日市ラプソディーその海と空とー」を企画し7月1日/2日に公演を行うことができ、好評を博しました。

また、会では機関紙「しっとこに」を年3回発行しており、最新号（21号）は2018年1月20日発行です。ぜひご参照ください



## 代表者の環境や活動に関する思い

四日市公害の歴史に学び、公害患者さんや市民とともに公害をなくすための取り組みを引き続きすすめていきます。その際、意見が分かれる問題については検証し、対話し、修正する勇気をもつ「環境民主主義」を重視したいと思います。

今後は市民カフェによる環境セミナーの開催や、住民自治や環境民主主義の先進地域への訪問・視察の取り組みなども成功させたいと思います。

活動の輪をいっそう広げていきます。お気軽に声をかけてください。